

夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったか ハーモニー

嶮山小通信 4月号

ホームページアドレス <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

横浜市立嶮山小学校

TEL:902-7161,7162

FAX: 904-4254

令和 2年 4月 7日

校長 山口 昭代

We' ll get over it ~私たちは乗り越えられる~

校長 山口 昭代

新型コロナウイルス感染拡大防止のために横浜市立学校が臨時休校となって、はや1か月が経ちました。私自身の長い教員生活においても初めての、経験したことのない事態に直面しています。それは、児童、保護者のみなさま、地域、関係者のみなさま、そして教職員と、すべての人々にとっても同様のことでしょう。

澄んだ空にピンクの桜花が満開となったこの季節に、子どもたちの声が学校に響かない。小学校最後となる旅立ちのその瞬間であるのに、卒業式に保護者が立ち会えない。小学生となる、愛らしい成長の姿を、入学式では地域の方々や来賓のみなさまに「おめでとう」と笑顔で祝福していただく機会がもてない。名前を呼ぶ担任も、返事をする児童も、歌う時も、「はじめまして」の挨拶も、自己紹介もマスク着用のまま…。

学校とは「三つの密」こそが、ある意味特長であったはずです。教室の中で、多くの同級生と学習に励むとともに、近くに寄り添って大声で話したり笑ったり、くっつきながら、触れ合いながら、子どもたちは人との適正な心身の距離を学んできました。それらが、感染防止のために「勧められない」ことであると言われていきます。つまりすべてを通じて、それほどまでに今までの日常とかけ離れざるを得ない事態が、現在、現実になっているということです。ですから、どんな初体験も、前代未聞の教育活動も、真反対にも近い生活習慣も、失われた日常も、すべて、どうにかして受け入れようと思います。どうにかして折り合いをつけて、具体的に優先すべきは健康であり、命であると、真剣に切実に考える局面がきたのだ、と深く認識したいと思います。

様々に、不都合やご不便や不自由をおかけし、申し訳ありません。それでも、必ずや解決、解消できる日が来ると信じて、この状況の中で、学校が子どもたちのためにできることを考えていきたいと思います。

創立40周年記念事業「KENZAN40」が終了し、2020年度は、すすき野小学校在籍であった子どもたちを迎えて、新たな嶮山小学校の歴史をつくり上げるはずの待望の4月でした。万が一、学校再開がさらに延期されたとしても、その気持ちに変わりありません。嶮山小学校教職員一同、子どもたちと過ごすことのできる「その日」を心待ちにしています。

保護者、地域、関係のみなさま、今年度も、嶮山小学校をよろしく願い申し上げます。

☆ 長い間、お世話になりました。

《令和元年度転出の教職員、異動先等》

◎飯塚 英恵 山内小学校 副校長

◎奥村 優斗 若葉台中学校

◎三輪 恭子 山内小学校

◎大橋 京 あざみ野第二小学校

◎小塚 真澄 もえぎ野中学校

◎杉林 光江 あざみ野第二小学校

◎新倉 正也 桜台小学校

◎塩浜 円

/// 今までありがとうございました。どうぞ、お元気で。👋